



苓北町議会だより

きずな



町木「ツバキ」

90

2014年7月22日発行
(平成26年)

●あなたと議会のかけ橋に



坂瀬川小・中学校最後の合同運動会に

くまモンが やってきた モン!!

町花「はまゆう」



【主な内容】

- 全員協議会 2
- 定例会 3~5
- 研修報告他 6
- 一般質問 7~12
- 傍聴記 13

※ご一読後保存しましょう。

議会の主な動き

平成26年4月~7月

4月

- 18日(金) 熊本丸出港式
- 19日(土) 長崎ふるさと苓北会
- 21日(月) 歴史資料館等建設特別委員会
- 28日(月) 歴史資料館等建設特別委員会

5月

- 9日(金) 天草広域連合全員協議会
- 13日(火) 平成26年度町村議会議長会研修会
- 14日(水) 平成26年度島原・天草・長島架橋建設促進期成会総会
- 16日(金) 天草広域連合議会運営委員会
- 20日(火) 県町村議会議長会要望活動・県並びに県議会他
- 24日(土) 唐津市・苓北町姉妹都市締結20周年~25日(日) 記念行事(唐津市)
- 27日(火)~28日(水) 全国議長副議長研修会(東京)

5月

- 29日(木) 議会運営委員会
- 30日(金) 天草広域連合議会

6月

- 2日(月) 歴史資料館等建設特別委員会
- 2日(月) 議会運営委員会
- 10日(火)~11日(水) 平成26年第26回議会定例会
- 15日(日) 関西ふるさと苓北会(大阪市)

7月

- 1日(火) 苓北町議会合同常任委員会視察研修~3日(木) (長野県川上村、上田市)

議会広報特別委員会

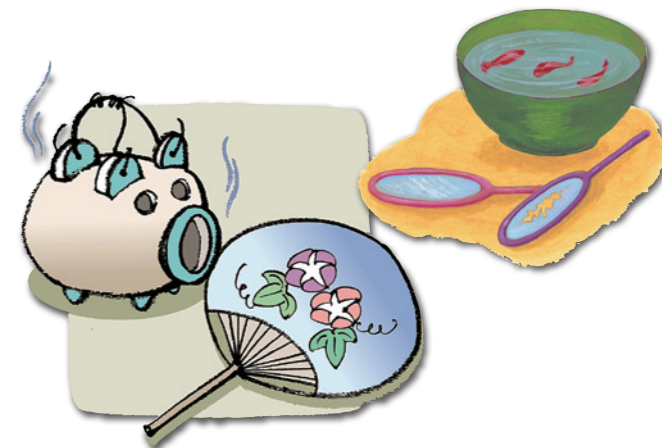
6月11日・25日 7月7日・11日・14日

議事録は『苓北町役場ホームページ』

http://www.reihoku-kumamoto.jp/outline/gikai_v1.htm
で閲覧できます。

次の定例会は 9月です。

皆様の傍聴をお待ちしております。
(6月定例会の傍聴者は47名でした。)
臨時会は不定期に開かれます。



現在、東日本大震災の教訓を生かした、苓北町地域防災計画が策定されています。経験のない、想定外の災害であっても、防災に対する基本姿勢がしっかりとあれば、災害は最小に留めることができると信じます。これから台風シーズンを迎えます、町民皆さんが防災意識を高め、お互い助け合いながら、災害のない苓北町にしたいものです。

東日本大震災から三年三ヶ月が経過しました。未曾有の災害を経験した後、近年、異常気象による被害が多発しています。局地的な集中豪雨やこれまで経験しなかった竜巻・季節外れの霰(アラレ)など、「経験したことのない」との気象用語も生まれました。大規模な災害後、それ以下の規模に対する鈍感さが生まれ、災害の拡大を招くおそれもあります。

議会広報特別委員会

編集後記

全員協議会

6月3日(火)

一、天草エアラインの新航空機導入計画等について(説明)

天草エアライン就航後、四年が経過し、現在の飛行機の整備費用も多額となっている。また、同機種は五年前から生産が打ち切られているため技術サポートや部品供給が十分得られない状況にある。よって、現在の三十九人乗りのダッシュ8の機種から、四十八人乗りのATR社(フランス)ATR42-600を購入し、平成二十七年一月の運行開始に向けて検討が行われている。

新機体の価格	1,875万米ドル
為替レート(H26.5.1現在)	103円93銭
消費税率	8%
機体価格	21億468万4千円

今後10年間の機材維持費補助金(苓北町支出分)

※全体×1/3×0.8×5.62%[県2:1地元]
※補助金の配分については、今後の協議により決定される。

機材	H27年度	H31年度	H36年度	計
現機体	9,621	4,406	5,350	53,967
新機体	1,529	2,458	3,927	31,834
差額	△8,092	△1,948	△1,423	△22,133

今後10年間の整備費用比較

[単位:千円]

機材	H27年度	H31年度	H36年度	計
現機体	16年目	20年目	25年目	10年間
	642,000	294,000	357,000	3,601,000
新機体	1年目	5年目	10年目	10年間
	102,000	164,000	262,000	2,124,000
差額	△540,000	△130,000	△95,000	△1,477,000

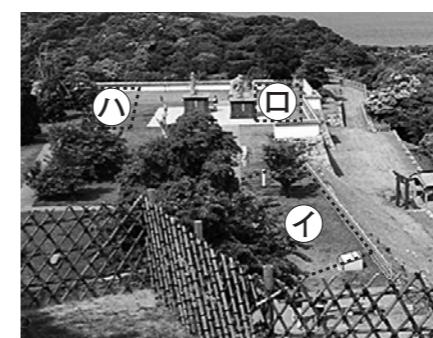
二、請負契約議案関係の説明

①富岡城跡二の丸長屋・角櫓整備工事について

今回の整備工事は、国の緊急経済対策事業にかかる平成25年度補正予算に伴う、都市再生整備計画事業の社会資本整備総合交付金、並びに地域活性化・効果実感臨時交付金(がんばる交付金)及び、元利償還金の2分の1が交付税で措置される補正予算を活用して、富岡城絵図を基にこれまで実施してきた建物跡の発掘調査結果に沿って歴史資料館等を建設整備する。

長屋については、歴史資料館の機能を備えた観光交流センターとして位置付け、観光客が随時利用でき、また、地域住民と観光客の交流の場となる施設として、観光案内所、休憩所の設備も備えた、歴史文化等を紹介できる場として整備する。

東西の角櫓については、展望所、休憩所、及び地元物産を紹介・即売できるスペースとする。



歴史資料館等建設予定地(太破線部分)

①長屋(歴史資料館) 木造2階建	延べ床面積 256.13㎡(約77坪)
②東角櫓 木造平屋建	床面積 50.5㎡(約15坪)
③西角櫓 木造平屋建	床面積 38.8㎡(約12坪)
契約金額	3億2,227万2千円

としても活用できるように整備する。

平成26年6月3日、5企業体による指名競争入札を行い大昌・双川特定建設工事共同企業体が落札。

契約工期
議決日以降日から平成27年2月28日まで。

②富岡城跡百間土手整備工事について

二の丸長屋・角櫓整備工事と同様に国からの予算を活用して、百間土手への築地塀整備と、百間土手から東側の旧大手門に繋がる石垣の修復を行うもの。

百間土手の海側の既存石垣163mの上部に築地塀を新設し、併せて、道路部分にアスファルト舗装及びオーバーレイ舗装を行う。また、百間土手から東側の旧大手門に繋がる石垣、長さ65m、面積32.42㎡については既存の石垣の積み直し及び欠損箇所への購入石による石積みを実施し、修復をおこなう。

平成26年6月3日町内の特定建設業許可業者6社による指名競争入札を行い、契約金額8,907万8千400円で、(株)カネマツが落札。

契約工期
議決日以降日から平成27年2月28日まで。

第26回定例会

6月11日(木)(2日目)

報告第41号
●例月現金出納検査の結果報告について(平成25年度2月・3月・4月分、平成26年度4月分)

報告第42号

●所管事務の調査結果報告について(委員長報告)

議会からの審査付託に基づき、歴史資料館等整備に関する事項について4回に亘って会議を開催し、執行部に説明を求めながら検討を行った。

3、検討・調査の結果
歴史資料館等整備に関して「提言書」を取りまとめ、執行部に提出した。

4、少数意見の留保 なし

【提言書】

1、苓北町歴史資料館建設に関する意見・要望

1、事件及び付託年月日
①事件 歴史資料館等整備についての検討・調査
②平成26年3月7日付託
2、審査の過程
①審査期日 平成26年3月18日(同年6月2日)

①トイレ等の屋根の構造は、本体と同じく本瓦葺きの構造とすべき。

②田原坂資料館等、他所に比べ建設工費が高いように思われるので、十分な検討を行うとともに、詳細な説明をされたい。

③スプリンクラーの設置等、入館者や展示品を守る設備を完備すべきではないか。

④料金の徴収をされることから、東西とも出入り口を通路側に設けるべきではないか。

⑤トイレに窓の設置ができないか検討されたい。

⑥建設工事は、出来る限り町内業者に発注されたい。

②審査場所 第1・2委員会室
③委員の出席 議長を除く全議員
④委員外出席 倉田議長

①アダム荒川公園整備については、「用地を購入し芝を張るだけ」と説明があったが、張り芝するだけでは、アダム荒川公園としての意味をなさない。新たな顕彰碑を建立するなどして、一体化した整備を検討すべき。

②将来的に駐車場が不足することが予想されることから、民間所有の旧富岡城食堂と駐車場用地を町で取得し、建物を無料休憩所等として活用することを検討されたい。

③アダム荒川公園・千人塚・トルレス神父公園等をキリスト教関連の観光資源として活用することを検討されたい。

⑤執行部出席 田嶋町長・芦塚教育長・山崎教育課長・立山商工観光課長・本田補佐
⑥委員会書記 山口局長
⑦審査の過程

報告第43号
●平成25年度苓北町繰越明許費繰越計算書(一般会計)の報告について:(表1)

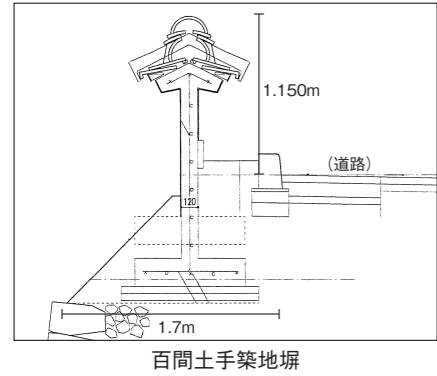
報告第44号
●平成25年度苓北町繰越明許費繰越計算書(下水道特別会計)の報告について:(表2)

(表1) 平成25年度 苓北町繰越明許費繰越計算書(一般会計)

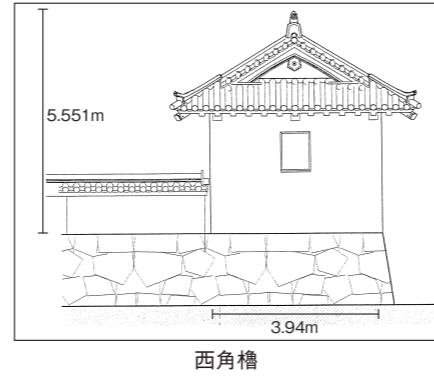
款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
3 民生費	1 社会福祉費	システム改修事業(障害福祉サービス請求審査システム)	499	499
	2 児童福祉費	システム改修事業(子ども子育て支援システム)	3,500	3,500
5 農林水産費	1 農業費	農業基盤整備促進事業	18,000	18,000
	3 水産業費	海岸保全施設整備事業	15,500	15,500
		漁村再生交付金事業	52,250	29,000
6 商工費	1 商工費	記念広場整備事業(社会資本整備総合交付金)	41,200	41,200
7 土木費	2 道路橋梁費	町道改良事業(社会資本整備総合交付金)	22,261	5,400
	4 港湾費	上津深江港改修事業(社会資本整備総合交付金)	162,836	156,910
	5 住宅費	町営住宅耐震診断事業(社会資本整備総合交付金)	3,500	3,500
		1 消防費	拠点避難地整備事業(緊急防災・減災事業)	77,588
	9 教育費	2 小学校費	学校施設環境改善交付金事業(太陽光発電設備・屋内運動場解体)	52,400
学校施設環境改善交付金事業(屋内運動場改修)			21,800	21,800
4 社会教育費		公民館耐震診断事業(社会資本整備総合交付金)	3,800	3,800
		苓北町体育センター耐震化事業(学校施設環境改善交付金)	69,200	69,200
計		歴史まちづくり事業(社会資本整備総合交付金)	646,100	614,431
			1,223,254	1,132,108

(表2) 平成25年度 苓北町繰越明許費繰越計算書(下水道特別会計)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
1 公共下水道事業費	1 下水道管理費	マンホール防護事業(社会資本整備総合交付金)	17,000	17,000



議案第299号(原案可決)
 ●請負契約「富岡城跡百間土手整備工事」の締結について
 指名競争入札
 契約金額 8,907万8千4百円
 (百間土手築地塀・既存石垣並べ替え及び購入石積み)
 契約の相手方 (株)カネマツ



受理年月日	番号	件名	提出者住所氏名	結果	取扱方法
H26 4/16	陳情第39号	学校図書館の蔵書整備・充実に関する陳情書	熊本市北区大窪1-7-47 熊本県書店商業組合 理事長 長崎 晴作	議員配布	本会議
H26 6/2	陳情第40号	建設業従事者アスベスト被害者の早期救済解決をはかるよう国に働きかける陳情書	天草郡茶北町坂瀬川2577番地3 熊本県建築労働組合天草支部 茶北分会長 林 繁信 (熊本県建築労働組合内) 熊本建設じん肺・アスベスト被害者と家族を支える会	採択	

同意第18号
 ●固定資産評価審査委員会の委員の選任について
 荒木 康英 氏(選任同意)

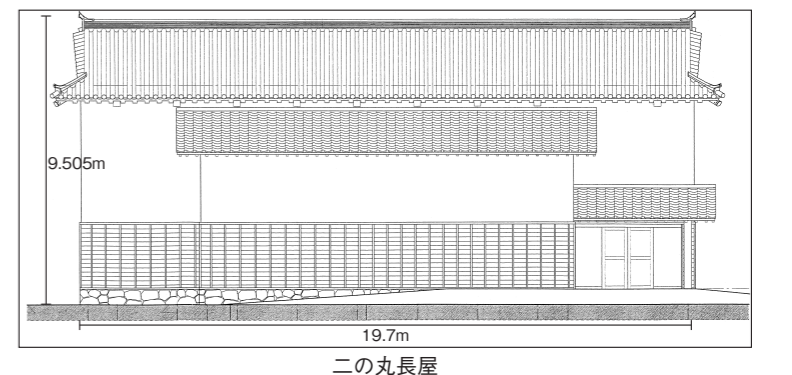
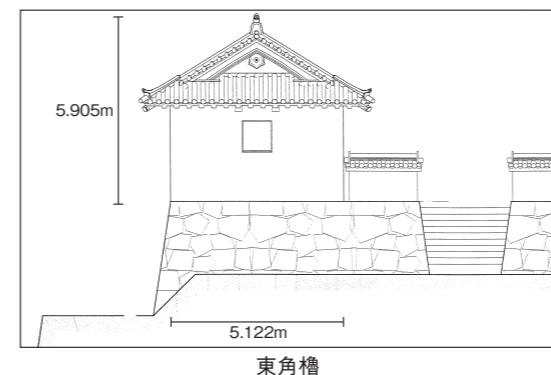
陳情等文書表

承認第39号 専決処分の承認について(以下承認第48号まで同じ)(承認)
 ●専決第1号 茶北町税条例等の一部を改正する条例
 ○国の法改正による法人税及び軽自動車税等の改正する条例
 ○後期高齢者支援金・介護納付金課税額の改正
 承認第40号(承認)
 ●専決第2号 茶北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 承認第41号(承認)
 ●専決第3号 平成25年度茶北町一般会計補正予算(第9号)
 3,836万9千円減額し、総額60億8,590万9千円とする
 承認第42号(承認)
 ●専決第4号 平成25年度茶北町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
 947万9千円減額し、総額11億9,648万3千円とする
 承認第43号(承認)
 ●専決第5号 平成25年度茶北町介護保険特別会計補正

予算(第4号)
 2,196万1千円減額し、総額8億5,558万3千円とする
 承認第44号(承認)
 ●専決第6号 平成25年度茶北町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
 64万7千円減額し、総額1億884万8千円とする
 承認第45号(承認)
 ●専決第7号 平成25年度茶北町下水道特別会計補正予算(第6号)
 680万円減額し、総額3億3,341万5千円とする
 承認第46号(承認)
 ●専決第8号 平成25年度茶北町農業集落排水特別会計補正予算(第2号)
 240万円減額し、総額2,086万4千円とする
 承認第47号(承認)
 ●専決第9号 平成25年度茶北町特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第5号)
 450万円減額し、総額4,121万7千円とする
 承認第48号(承認)
 ●専決第10号 平成25年度茶北町宅地造成事業特別会計補正予算(第3号)
 16万5千円減額し、総額411万4千円とする
 議案第293号(原案可決)
 ●茶北町報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正する内容 議会議員政治倫理委員会条例を茶北町政治倫理委員会条例に変更したため字句の訂正
 議案第294号(原案可決)
 ●茶北町監査委員条例の制定について
 内容 地方自治法の規定に合わせた標記及び監査の実施時期など実態に即したものにすための条例整備
 議案第295号(原案可決)
 ●平成26年度一般会計補正予算(第1号)
 歳入歳出それぞれ2,532万9千円を追加し、51億3,932万9千円とする
 ◎主なもの
 歳入 地域活性化・効果実感 臨時交付金の交付他 金他
 歳出 富岡港改修工事負担

議案第296号(原案可決)
 ●平成26年度水道特別会計補正予算(第1号)
 歳入歳出それぞれ230万円を追加し、2億8,226万7千円とする
 ◎主なもの
 歳入 前年度繰越金
 歳出 志岐地区農水菅対策事業負担金
 議案第297号(原案可決)
 ●平成26年度特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)
 歳入歳出それぞれ352万円を追加し、5,033万9千円とする
 ◎主なもの
 歳入 一般会計繰入金
 歳出 職員移動に伴う一般管理費の変更
 議案第298号(原案可決)
 ●請負契約「富岡城跡二の丸長屋・角槽整備工事」の締結について(※関連記事P2に記載)
 指名競争入札
 契約金額 3億2,227万2千円
 契約の相手方 大昌・双川特定建設工事 共同企業体

承認第49号
 ●専決第11号 平成25年度茶北町一般会計補正予算(第9号)
 3,836万9千円減額し、総額60億8,590万9千円とする
 承認第50号
 ●専決第12号 平成25年度茶北町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
 947万9千円減額し、総額11億9,648万3千円とする
 承認第51号
 ●専決第13号 平成25年度茶北町介護保険特別会計補正



建設業におけるアスベスト被害者の救済と被害の根絶に関する意見書

日本の高度経済成長期に、アスベスト(石綿)は、不燃化、耐火工法にすぐれた建材として建築基準法によって、その使用が推進され大量のアスベストが建設資材として使用されてきました。

近年、アスベストによる疾病が社会的に広がる中で、アスベストは人体に有害な影響を及ぼす鉱物であるとの認知が進み、その取扱いも全面禁止へと変わりました。

しかし、国のアスベストの使用に係る法律は変わっても、その間にアスベスト含有建材を使用し、吸い込んだ建設労働者の被害は、広がりを見せる一方です。

特に、地方から出稼ぎとして都市部の建設現場で働いた労働者に被害が出るなど、その影響は全国的です。また、アスベストによる疾病は30年～40年という長期経過したのち発祥することが多く、亡くなってから労働災害が認定される事例や、医学的認定基準を満たさず労働災害の認定に結びつかない事例があるため、早期に労働災害が認定されることはアスベスト被害者にとって何よりの支えになります。2012年12月5日の東京地裁では、建設アスベストの裁判としては初めての国の責任を認めた判決が出されました。

よって、司法の場での結論を待たず、国においては、直ちに建設アスベスト被害者の全面救済に必要な措置を講ずること。

記

- 建設従事者のアスベスト被害者と遺族が生活できる救済の実施とアスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちに行い、アスベスト問題の早期解決を図るよう強く求める。
- 石綿による疾病に対して、早期に労働災害の認定が受けられるように、専門医を増やすこと。また、認定基準の緩和を検討すること。
- 「石綿の健康被害の救済に関する法律」を、十分な救済、補償が受けられるよう抜本改正をすすめること。
- 石綿健康管理手帳の周知、建設現場従事者と近隣住民のばく露等、総合的な石綿対策を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年6月11日

茶北町議会 議長 倉田 明

- 衆議院議長 伊吹文明様
 参議院議長 山崎正昭様
 内閣総理大臣 安倍晋三様
 厚生労働大臣 田村憲久様
 国土交通大臣 太田昭宏様
 環境大臣 石原伸晃様



石炭灰行政の展望と課題

町の政策が後年度にかけても町民が評価できるものであるときは「町長の優れた行政手腕の賜」。反対に評価されないものであるときは「議決機関である議会の責任」。このことを理念としておたずねします。町がこの事業に取り組んで早10年。一般質問だけでも延べ約70人がおたずねし答弁有。さらに伺います。

再質問 一般論で語ると利益が出ないと納税は発生しないし、利益があっても行政区域外で処理すると町税収には貢献しないのではないかと。公開されている資料によると進出企業の関連会社が平成21年に福岡市の方で設立されている。

このことは今後確認をされて議会にお知らせをいただきたい。町は災害発生に備えねばなりません。人口減少が加速度的に進む中、余りに仮設住宅用地を造ることが目的化していないか。町内には高台や集計すれば5千人収容できる各種の公共

付近は窪地（深さ約1.5m、延長80m近く）があるため直接渡れない。このためそれぞれ専用の通路を架けてある。いずれも木製のため5、6年ごとに架け替えの必要あり。すぐ近くに町の防火水槽があるが、いざという時この水槽を利用することになる。今までに何人かの人がここから落ちたこともあると聞く。この窪地を背後地並みに

この国道背後地は、は国に対して土地の形状変更の申請を行うことが必要で届出については管理者である県と相談していきたい。他に上津深江等に窪地があり、海岸線については、再度確認したい。

町長 個別の企業の税額については、公表できないことをご理解いただきたい。

町広報604号によると26年、27年度にかけて隣泉の湯横に拠点避難地（仮設用地）となる防災公園を整備しますが、尚300戸余りが不足。これからの避難地や仮設住宅建設に適した用地を探して整備を進めていくとある。

西川内長崎浜バス停

この国道背後地は、は国に対して土地の形状変更の申請を行うことが必要で届出については管理者である県と相談していきたい。

日常の防災対策について

他に類似の場所は？

学校や公民館など、一時的な避難場所としては十分なものだと思います。長期に亘って町民の方が住まわれるような災害が発生した場合、個人のプライバシーを大切にすることで健康維持にも繋がり、しっかりと仮設住宅を造り、そこで次の再

この国道背後地は、は国に対して土地の形状変更の申請を行うことが必要で届出については管理者である県と相談していきたい。

津波高さは、満潮時から1.5mであるのに（町防災会議資料）対し、広報はいく3月号の記事によると満潮時5mの津波が襲うとある。防災上、正しい情報が求められるので確認の上、周知を！

津波高さは、満潮時から1.5mであるのに（町防災会議資料）対し、広報はいく3月号の記事によると満潮時5mの津波が襲うとある。防災上、正しい情報が求められるので確認の上、周知を！

津波高さ表記の差異について

建設計画を考えていくことが大切だと思っている。

年々厳しくなる町財政の観点から

問 石炭灰処理費はトン当たり4,600円とのことで各工事ごとの石炭灰使用数量を乗じるとその産廃処理費が求められます。

その額は工事費の2〜3倍の多額になる工事もある。これが法人町民税に反映されているかの問いに「初期投資が大きかったたのでそこまで至っていない」とのことだが現状はどうか？

ACCIIの耐用年数は？

問 これまでの事例で明らかのように鉄筋コンクリート造の寿命も意外と長くない。比較してセメント配合量が少ないACCIIの耐用年数を知りたい。

平成25年12月議会で町の答弁のようにACCIIは盛土材として使用されており、耐用年数については定めがなく土と比較しても、防災面でもより安全と考えている。

一般質問（6議員登壇）

唐津市・苓北町 姉妹都市締結 20周年記念事業

5月24日に唐津市との提携20周年記念式典が行われました。苓北町からは田嶋町長他31名が参加し、議会からも議長・副議長・各常任委員長3名と議会運営委員長が参加しました。

式典では坂井俊之唐津市長と田嶋町長が両市町のさらなる飛躍と発展を願い、記念品を交換しました。

式典終了後、九州オルレ唐津コースで名護屋城跡から波戸岬までの7kmを散策。その後唐津市議会にも加わり、苓北町長他役場執行部、議会議員団との意見交換も行われました。



姉の交流ウォーキングトレイル宣言の署名

長崎苓北会総会



親睦会

平成26年4月19日（土）長崎市のホテルニュータンドにおいて会員56名の参加のもと、盛大に開催されました。来賓に長崎市の田上市長他、16名が参加しました。なお、今回は4月から福岡、茂木間の航路を高速船「きずなII」の就航記念に合わせ、長崎との交流をなお一層深めるため「苓北観光汽船株式会社」の松野重幸社長以下役員の方も参加されました。親睦会では、苓北町の近年の状況など話が盛り上がり、会員の方々との親睦と交流を深め、有意義な時間を過ごして参りました。

関西ふるさと苓北会



皆で天草小唄を合唱

平成26年6月15日（日）大阪市のリバーサイドホテルにおいて開催され、参加者は会員・来賓合わせて142人でした。苓北町からは田嶋町長、倉田議長ほか6名が参加。総会では、石田孝也会長の歓迎あいさつのおと、事業報告・会計報告が行われました。町長からは「余生は、ふるさと苓北に帰ってきてお過ごしください」とのラブコール、倉田議長は世界遺産の話、町からはエアラインの新機体導入の件、苓北観光の松野社長は長崎航路の高速船就航などの話で苓北をPR。第2部の懇親会では、乾杯の後、和気藹々の中で交流が行われました。

二帯任委員会視察研修

（7月1日〜3日）

長野県川上村を視察。村長、議長の歓迎を受けた。人口は、4,163人。高原野菜・レタスの産地。標高1,300mの高地で30種類以上の野菜や果物を栽培。夏秋レタスの国指定産地で全国各地に出荷。平成25年度の農家戸数は566戸。レタスの年間出荷量7万3千ト。野菜の総取扱高177億3千万円のうちレタスは96億8千万円。近年台湾・香港等へ輸出。レタスの



レタス栽培状況

PRのためプロ野球へ協賛し都市部の消費拡大を図られていた。その他加工品として麗多寿焼酎やレタスアイスを製造。豪雪のため栽培期間は4月〜10月中旬まで。遊休農地は無く後継者問題や結婚問題も心配無いとのこと。出荷期間中は外国人を八百人程度雇用し、村全体が一体となり農業に取り組んでいる姿が印象的であった。

議員視察研修二番目の視察地上田市役所を訪ね、健康福祉部健康推進課、高齢者介護課の課長他担当者から、上田市で取り組む幼児教育と高齢者介護のシステムなどの説明を受けた。

受講後、苓北町議会議員からも介護保険の法的変更への対応をどうしているのか？などの質問も出され、活発な意見交換が行われた。その後は場所を「健康プラザうえだ」へ移し、説明を受け実際の施設見学も行った。



野田 謙二 議員

苓北町議会をTV配信する 予定はないのか？

問

先の予算委員会で、議会のネット配信について質問したところ「予算として二千五百万ほど必要であり、見送られた」との回答があった。さて、議会は公の元で常に公開が原則だ。その原則でありながらTV配信されていない現在の議事を町長はどのように考えているのか？

加えて申し上げれば、先の予算委員会では予算だけの問題が言われたが、今の時代では予算に限らずもっと多様な企画・計画が出来るのではないかと思える。また、単純に町民に映像公開するだけでは済まない意義が出てくると思う。

町長

たとえば、二千五百万という費用は、放送作成する際の機材を全て役場が負担する前提の費用ではないかと思っている。作成に民間企業と契約し、完成したソフトを役場が購入するのであれば、年間一千万も掛からないのではないかと考える。また、まずはインターネットで映像配信だけをするのであれば、町民への公開という意味は多少損なわれるが、コストだけではなく、町民だけではない効果も期待出来る。特にこれからは交流人口を増やしていかなければならず、役場HPで議会中継が見られるのならば、開明的な町だ、とのイメージ戦略となる。

もっとも現実的なことが各議員の評価ではないだろうか？今までは広報誌「きずな」だけを頼りに議員を評価していたのが、映像の配信で細かなニュアンスまで伝わるようになる。このようなことはあくまで私の考えだが、町長はいかに考えているのか？

問

基本的には、予算の問題がなければ、すぐにでもTV配信しても良いということなのか？

予算が、相手が思う町長の応分の負担なのか、我々が検討する応分の負担なのか？それと先ほど申し上げたように議会にもしっかり議論していただきたい。それと町民にもしっかりお伺いしたい。

町長

私は出来るのなら、やった方が良く考えている。新聞には書き手の感情が入る。「きずな」もすばらしい編集されているのだろうが、紙面の都合などで、どうしても執行部の言いたいことが削られていたりすることがありうる。TV放送については前向きに考えているということだ。

問

インターネット配信だけだったら、もっと安いコストで配信出来るのではないだろうかと思ってしまう。ネット配信についてはどう思うのか？

町長

ネット配信は別の意味でセキュリティなどにリスクがある。もっと慎重に考えるべきだと思う。

1. 「特別養護老人ホーム」への入所 待機者は全国で52万人

※県内でも7440人
※町内における待機者の現状は、また待機者解消への見解は

町長

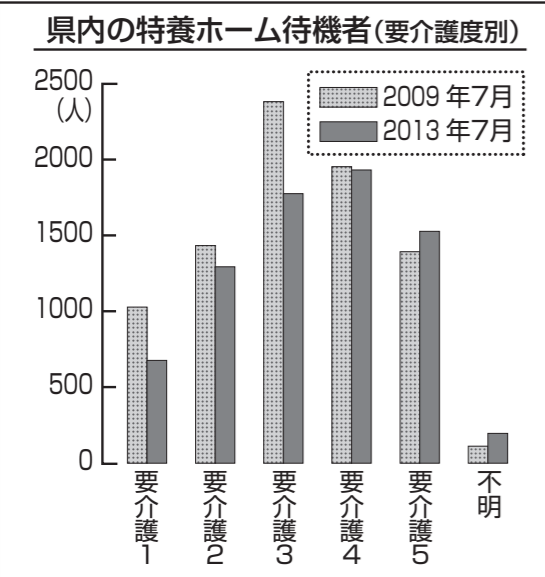
本町の待機者総数は、昨年12月で24人となっている。内、要介護度3以上の中・重度の方が13名である。今国会に提出されている「医療介護総合法案」によると、

①特別養護老人ホーム入所要件を、原則要介護3以上に限定する。

②要介護1と2の方については、介護予防事業から新たな地域支援事業に移行する。
③一定以上所得者の利用料を現行の1割を2割に引き上げる。



山本 政人 議員



等々。入所希望者とその家族及び介護事業者に大きな影響が出るのが予測される。町も今年度第6期介護保険事業計画を策定することになっているが、法改正部分を盛り込んだ計画となるように、政省令等関連法令に沿った計画づくりを行うと共に、待機者解消にも十分に配慮した計画となるように努力したい。

町長

2. 消費税増税は社会保障改革のた め！

低所得者の「有料老人ホーム」への入所は困難。国民年金の基礎年金だけの低所得者でも入所できる入所要件の規制緩和等、国の大幅な改革は期待できるか。

要介護度3で「特別養護老人ホーム」への入所の場合、利用料は月に約74千円必要となる。国民年金の基礎年金だけの受給は月平均5万円であるが、蓄えがなかったり、家族からの支援がないと現状でも不足する事態である。また、他の有料老人ホームの場合も月20万円を越すところがほとんどであり、

低所得者にとっては大変厳しい状況である。ただ一定の低所得者については食費・居住費についての減額制度があり、限度額認定証を発行している。また、利用料負担が困

町長

現在、第6期介護保険事業計画を策定するためのニーズ調査の集計中である。今回の法改正による影

3. 当町における 「特別養護老人 ホーム」新設の 計画は

難な場合には「社会福祉法人サービス利用者負担の助成制度」がある。尚、生活保護受給者が介護サービスを受ける際は、自己負担はない等の軽減措置はある。しかし、充分ではない。また、今回の増税が目指すところは、社会保障の改革であったが、高齢化が進む中で、新たな社会保障費の増大等により、残念ながら我々が期待する改革とはならないのではないかと。

町長

4. 一人暮らしの高 齢者対策は

現在、地域包括支援センターを核にして、最低年一回以上、必要な方については、週一回以上訪問活動を行っている。安否確認と生活指導が主であるが、町の地域支援事業の説明や介護保険につなぐ役割も担っている。また、KDDI独身寮跡の「地域の縁がわづくり事業」については、「高齢者の交流」を目指している。今後は各老人クラブや、その他のボランティア組織も含めて、誰もが気軽に来て、話ができる交流の場を目指し努力したい。



浜口雅英 議員

安心して住める
いきいきと暮らせる
れいほくの町づくり

(一)人口減少に伴う
年齢別人口構成の変化
に対する施策の在り方

1 高齢者などへの対応
町は電子自治体化の事業を推進している。国の権限移譲に基づく対応と考えるが、事務の合理化も視野に入れたもの。これによる職員一人当たりの事務量を検証し、高齢者等へ対応する為の機構改革は出来ないか。今後、高齢者の健康、体力維持の施策に取り組み事が重要。独居、老々世帯等の皆さんを多様なイベントを企画し、体を動かす事により健康、体力の維持、増進が可能になり、国保、介護保険等高齢者医療費の支出抑制につながる。この業務を公民館で担当し高齢化社会を見据えた生涯学習の推進等一層密度の濃い公民館の業務をより可能とするため各公民館へ職員を配置し館長と主事の複数体制を提案する。

町長 電子自治体化、IT化は迅速合理的な部分もあるが他の事務も増えている。一概に機構改革には、結び付けられない。今後の検証も含めた検討課題と考える。

問 公民館が地区の中心区域から離れている坂瀬川地区は、体育館グラウンド等生涯学習の環境が充実している中学校施設を、出張所、公民館の移転先として提案する。

町長 跡地利用検討委員会でも調査研究をしている。青年団が休止。女性の会も二地区で休止。その経緯は。青年団と女性の会の有様は。

問 青年団は、若者の人口流失。色々なサークル等があり活動の意義が薄れて来た。当該女性の会は会長のなり手が無いという事。

町長 女性の会、青年団、老人会、高齢者大学も含めて、尚一層行政の手厚い後ろ盾を。社会教育団体の窓口が複数になっているが、一つにする事は出来ないか。

課長 今それぞれの窓口で対応。まともでは出来ない。

2 小学校の統合
問 これまで小学校の統合を提起してきた。町内4小学校の児童数は減少し複式学級の編成がなされている。

町長 町内では、4人の小児科医の先生により3医療機関で診療を実施されて、それぞれ診療日や診療時間はまちまちということ。子どもの予防接種を委託している旧五和町の2医療機関でも、二江・御領とも時間差はまちまちです。町内の3医療機関だけでは親の希望どおり診療が受けられる体制にはないようですが、二江・御領までは10〜20分程度の距離でもありますので、町内で受診できない場合は利用されても良いのではないのでしょうか。小児科専門医常勤体制への援助あるいは補助はできないかということですが、県医療政策総室に小児科医の確保のための補助金は現在のところ県・国ではないということ。小児科医がいないのであれば、町独自の補助金等検討しなければと思いますが、3医療機関で診療されていますし、近隣でも2医療機関が診療されていますので補助金はできません。町内で診療を受けたい保護者の方もおられる



田嶋豊昭 議員

病院における小児科
専門医、常勤体制への
援助について

問 現在、町内の病院で小児科専門医がいるところは3ヶ所。とは言っても必ずしも常勤医がいるわけではなく、それぞれの病院で特に小児患者さんは、自分の希望にあった日時に診療が受けられないというのが実状です。町の宝である子ども達を守ってくれる「小児科医」の不足は否めません。「子どもを安心して育てられる町」という観点から町として「町内病院の小児科医常勤に対する援助」あるいは「補助」がでないか。「町には良い医者が多いので安心して暮らせる」と言える町づくりに取り組み、町民一人一人の尊い命を大切に守っていきけるよう検討できないか。

町長 町内では、4人の小児科医の先生により3医療機関で診療を実施されて、それぞれ診療日や診療時間はまちまちです。町内の3医療機関だけでは親の希望どおり診療が受けられる体制にはないようですが、二江・御領までは10〜20分程度の距離でもありますので、町内で受診できない場合は利用されても良いのではないのでしょうか。小児科専門医常勤体制への援助あるいは補助はできないかということですが、県医療政策総室に小児科医の確保のための補助金は現在のところ県・国ではないということ。小児科医がいないのであれば、町独自の補助金等検討しなければと思いますが、3医療機関で診療されていますし、近隣でも2医療機関が診療されていますので補助金はできません。町内で診療を受けたい保護者の方もおられる



小中学校の空調設備
への取組について

問 数年前から地球温暖化、気候変動という言葉がよく聞かれる。天草での夏の最高気温が35度を超える猛暑日を何度も観測すること

や橋の床上面に凹凸がある。貨物自動車や原付自転車は相当のショック、これの整備も早急に取組むべき。山間部の町道の維持管理は手付かずの状態。路肩の崩壊。枯枝落葉が堆積し、通行に支障がある。堆積箇所は猪の餌場と化し、町道が地域間の連絡道かと疑われる状態。円滑な通行、緊急時の交通確保のため、早急に対応する必要がある。町で、手が回らないなら町内の土木建設業者に一括して委託する方法も検討すべき。

町長 舗装補修は早急に必要。な箇所を勘案し補修を行っていく。橋梁は本年度から優先順位を設け補修工事を行っている。橋と道路の接続部の舗装補修は財政面を考慮し、今後の検討課題。山間部の町道管理は今後委託も含めて検討。

問 無断占用により用途が果たせなくなっている箇所は。把握していない。

町長 把握していない。

2 町営住宅
問 町営住宅の、入居状況は。一番古い住宅は建築後何年経過か。修理を要する箇所は速やかに処理しているか。入居者から苦情はないか。

町長 町営住宅の、入居状況は。一番古い住宅は建築後何年経過か。修理を要する箇所は速やかに処理しているか。入居者から苦情はないか。

町長 把握していない。

(二)公共施設、設備の適切な維持管理
1 道路
問 総点検の結果修理を要する箇所はどう対処していくのか。道路と橋梁の段差

町長 総点検の結果修理を要する箇所はどう対処していくのか。道路と橋梁の段差

町長 104戸。一番古い住宅は平成3年度建設の鞍付住宅。修繕は入居者から相談があった場合負担基準により対応。入居者からの苦情は平成25年度中に4件相談があった。適切に対応している。

問 折山住宅西側の建物の外壁クラックは承知しているか。

課長 確認する。

問 もし、水漏れに影響があれば直ちに壁の修理をすべき。

3 外灯をLED灯へ敷設替
問 安心して暮らせる町づくりのため蛍光灯より明るく、使用電力が少なく省エネルギー地球温暖化防止、維持費の削減が見込めるLED灯に敷設替えしたらどうか。町の重点施策に地球温暖化防止対策の強化がある。敷設替はこれの具体的な取組の一つ。26年度の追加事業として、今後の地球温暖化防止対策の強化へ町の施策として、LED灯への敷設替えを検討する考えはないか。

町長 これは、大事な事だが、このLED灯が非常に高価。積極的に進めていく問題だが財政、電気料金との見合いもある。その事を勘案しLED化を強化してまいりたい。現在、52か所変更している。

が珍しくなくなっています。気温だけでなく近年は黄砂以外にもPM2.5や光化学スモッグという厄介なものが飛来するようになりました。小中学校では教室の窓を全開にして外の風を入れることで暑さをしのいできたが、PM2.5や光化学スモッグの警戒情報が発せられると少々暑くても窓を閉めて授業を受けなければならぬことが度々あると聞いています。この問題に対して教室へのエアコン等空調設備の設置はできないでしょうか。苓北町の宝でもある子ども達、その教育環境を整備しておくことは将来の町にとって、非常に重要なことだと考えています。検討できないかお願いします。

町長 ここ数年の夏の暑さは大変厳しく感じる状況である。近年の地球温暖化の現状の中で、公立学校の暑さ対策について、教育委員会「学校施設の冷房化について、検討すべき時期に来ていないのではないか」との意見も出、他自治体の状況も含め、

傍聴記



光田 征男 さん
(都呂々)

傍聴記の依頼を受け、果たして受諾すべきか、その重荷に戸惑いを隠し得ませんでした。傍聴の参加を経験

し、一応私なりの感想を述べることにしました。町民としての生活上、権利の主張と義務の履行にとって最も身近な関係にある、行政と議会の存在を認識する必要があるのではないのでしょうか。議会傍聴は、町政の将来の展望、今日の課題を知る上においても、個々において係われ

る絶好の機会のように思われます。議会の開催において、一番の関心は緊張の中にも、一般質問の日程ではないでしょうか。町民の代表として選ばれた議員さんは、各分野において専門的に細部にわたり、提案や考えを述べられ、行政の対応を求められます。広報「れいほく」や議会だより「きずな」によりきめ細かく知ることができですが、やはり生の真剣な討議に感銘を受けます。私たち町民は一人ひとりが主役の町政に少しでも関心を抱き、数少ない機会を活用したいものです。



吉田 美恵子 さん
(内 田)

この度、意見を述べるにあたり何を述べれば良いか悩むところではありますが、折角ですので私の意見を述べさせていただきます。

いただきます。ここ数年、何度か議会傍聴をしていつも思うのは、傍聴者の少なさです。町長と議員の方々の質疑応答の迫力や緊迫感は見ている私も思わず身を乗り出すほどです。それに第一町の運営、私たち町民の生活に関わることです。この町にも過疎化が進み、他にも少

子化や医療費など様々な問題があり、特に今私が一番不安なのは町民のほぼ半数が高齢者であり、苓北町の大問題に繋がるのではないかと思います。これらの問題に私たちは直接関わることが出来ません。町民に選ばれた議員の方々に委ねるしかありません。今後の苓北町の在り方を、町民一人ひとりが安心して暮らせる町造りをしてください。最後に、一町民として願わくば穏やかなる日々が過ごせる町であってほしいと望むばかりです。

1、中学校統合に向けた準備の進捗状況について

- ①生徒・保護者・地域への説明会は？
- ②スクールバスの運行計画は？
- ③校舎跡地の検討委員会の内容と方向性は？

2、苓北町の空き家情報バンクは？



野崎 幸洋 議員

①生徒・保護者・地域への説明会と、要望内容は？

平成27年4月には新苓北中学校が開校となりますが、生徒の新しい生活環境に対し、少しでも不安をなくし、夢と希望を持って登校できるよう、保護者や地域の方へ十分な説明をする必要があると考えるが、現時点で、説明会等を開いているのか？開いているとすれば、どのような要望等が上がっているのか？

教育長 第一回の保護者説明会を平成25年10月・11月に各中学校校区において実施しており、本年度も7月ないし8月頃までに第2回目の説明会を開催する計画をしている。また、寄せられた要望、ご意見の主なものは、通学手段、スクールバスの運行ルートや乗降場所、予定されている停留所への自転車置き場の設置など、また国道横断箇所への信号機の設置や横断歩道の移設要望、通学路への街灯の設置、新中学校施設の改善整備、生徒指導の状況等の要望があがっている。

②スクールバスの運行時間・運行路線・乗降場所は？

スクールバスの利用については、坂瀬川・都呂々の両校に在籍する自転車通学を希望しない統合中学校の生徒（事前に届出が必要）としており、平日の運行回数は、登校時2回下校時2回（そのうちの1回ずつは部活動対応）。土・日・祝日・長期休業中の部活動がある場合は、登校時1回下校時1回とし、時間については、夏季、冬季時間を考えている。

運行経路は、坂瀬川方面が、鶴公民館前で乗車し、坂瀬川出張所下・猪口病院前を通り、坂瀬川郵便局前で残りの生徒を乗せ（西川内地区の生徒もここでの乗車）国道経由で学校までの計画となっている。都呂々方面は、木場集会所で生徒を乗せ現在の都呂々中学校前で残りの生徒を乗せ学校までの計画としている。また、乗降場所となる鶴公民館前、坂瀬川小路のゲートポール場付近、都呂々木場集会所付近、都呂々中学校の各乗降場所には、必要に応じて、

自転車置き場、街灯の設置や増設を予定している。



坂瀬川中学校

③校舎跡地検討委員会の内容と、方向性は？

検討委員会はいつ頃立ち上げられ、メンバーはどのような構成で何名を予定されているのか？また、どのような方向性でお願いするのか？

6月16日には第1回教育長 目の検討委員会を、区長会の代表・農林業代表・商工会代表・観光協会代表・教育の代表・福祉関係の代表・女性団体関係の代表・老人会代表その他、特に必要と認める方など、約8名から9名をお願いして開催する予定。また、方向性については、地域の各種団体や各産業分野の方の意見をいただき検討していく。

空き家情報バンク

問 苓北町は、年々人口減少傾向に伴い空き家が増加しつつある。また、少子高齢化のため、遊休農地・耕作放棄地も増加傾向にある現在、この、農地と空き家をセットにして、人口増と土地有効利用のための政策を検討できないか？

また、所有者及び契約者の負担を少しでも減らすために、リフォームが必要である場合は、地元業者との契約であれば、その経費に対し補助金を出すような制度を設けることはできないか？

町長

昨年、苓北町の空き家調査を行った所、302軒の空き家があった。地図上に空き家を記した台帳を整備し、本年度、所有者・管理者を調査し管理状況や、今後の意向等を調査したいと計画している。現在、町に登録してある空き家で、空いているのは2軒ある。また、リフォームに対する補助金制度については現在のところは考えていないが、今後検討してゆく。